

パソコンから教室新聞



ウィルスに不正アクセスなど、いつまでたってもパソコンに対する脅威はなくなりません。ウィンドウズパソコンならなおさらです。対策は漏れていませんか？

パソコンの脅威?!

パソコンに対する脅威はいつまでたってもなくなりません。さて、一口に脅威と言ってもどんなことがあるのでしょうか。簡単に紹介。

① ウィルス

感染するとパソコンが動かない、ファイルが開けない、個人情報盗まれる、変なサイトに導かれる、など様々な悪さを行います。

② スパイウェア

ネットの閲覧履歴などから情報を読み取り、有効と思われる広告などを表示する、といった本来の使われ方ならそんなに悪いものではないのですが、悪用されると、情報を盗まれたり、いつまでも広告が表示され続けたりします。

③ フィッシング

本物そっくりのサイトに案内され、そこで入力したクレジットカード番号等を盗み取る手口。

④ ワンクリック詐欺

メールや閲覧しているサイトのリンクなどをクリックすることで、契約が成立したようにし、法外な金額が請求される手法。

⑤ 不正アクセス

ネットを通じ知らない間にパソコンを操られてしまいます。勝手に触られますので、何が起こるかわかりません。犯罪に利用されることも…



これらの脅威は、ネットを介してやって来ます。今でも多いのはメールです。メールの案内のリンクをクリックしたら…、添付ファイルを開いたら…、特に怪しいメールは開かないようにしましょう。添付ファイルの拡張子が「.exe」はプログラムファイルですので、要注意です。Webページを参照するだけや、USBメモリのやりとりだけでもウィルスに感染することだってあります。

これら为了避免するために、インターネットは使わない…ということなどは、怪我するのが怖くて包丁を使わないようなものです。正しい使い方、対策で安全に使いましょう。

脅威に対向するには…

セキュリティ

セキュリティ対策は、通常する作業に直接はなんら関係ないことです。ついつい面倒で忘れがちでほったらかしになるのですが、万が一には上記のように大変なことになります。ですから面倒でも必ず行うようにしましょう。

(病気になるから病院へ行っても治りも遅いです)

まず最初には「怪しい物には近づかない」が大原則です。不用意にメールを開かない、怪しいリンクをクリックしない、です。その上で次の対策です。

① ウィンドウズアップデートの実行

自動実行になっていればOKです。

② セキュリティー対策ソフトの導入

ウィルスバスターやのマカフィーなどといったセキュリティソフトです。無料ならウィンドウズデフエnderがあります。

(8.1には付属しています)

③ Adobe製ソフトのアップデート

Reader、Flash Player、Airの更新を行います。

④ Javaのアップデート

(③④はネットのサービス利用の際、必要になることもありますが)

この4つは必ず行います。各アップデートは必要なときは画面上に案内が表示されますのでそれに従います。

その他には、使用している各ソフトのアップデートも忘れずに行いましょう。殆ど場合はその時に案内が表示されます。メッセージを確認して実行しましょう。

Macでも同様の対策は必要ですが、ウィンドウズパソコンよりもはるかに脅威は少ないです。

(世にあるパソコンの大半はウィンドウズなので、そこらへの攻撃が多くなっています…)

教室のWebページは左記アドレスまたは、QRコードからどうぞ。

<http://pc-iwakura.com/>



See you next Month